

あとがき

今年は暖冬であった。仕事で新潟に出張したが、平野部だけでなく山間部でも雪をほとんど見なかった。真冬の普段着の多くがその出番を失ったため、来年は自分の体形が変わって着られなくなるのではないかと、との不安もよぎる。自分が小学生のときは、首都圏の郊外と言っても、冬の朝がとても寒かった。白い息を吐き、氷の張る水たまりに足をすくわれないように注意しながら道端の霜柱を踏みつぶして遊んだことを思い出す。最近は肌を刺すような寒い日がほとんどなく、都市部だけでなく地球規模の温暖化が進んでいるように感じる。天気予報における平年気温も、その標準値がほぼ10年前から少し高めに設定し直されている。暖冬だけでなく、夏には亜熱帯のスコールのような雨が降ることも多くなり、昨年は台風や豪雨も頻発した。こうした気象の変化の理由の解明は専門家に任せるとしても、それが、われわれ皮膚科医の診る疾患に影響を及ぼしている。例えば、冬の凍瘡の患者がめっきり減った一方で、 Deng 熱のような感染症が都心にまで出現し、亜熱帯の皮膚病を知らない診断ができない。皮膚科医は、今後も生活環境の大きな変化を見据えて診療を行う必要がある。そして今、新型コロナウイルスが思いがけず流行し、それが蕁麻疹のような感染症に随伴する皮疹にとどまらず、川崎病の発症や凍瘡様皮疹、水痘様皮疹をはじめ多様な皮膚症状をもたらすことが報道されている。さらには、この流行が日本人の生活様式を変えると同時に心理的ストレスをもたらし、それも皮膚疾患へさまざまな影響を及ぼす。皮膚科医は、これまでの常識にとらわれることなく、柔軟で深い洞察力を持ちつつ患者と向き合っていかなければならないと、決意を新たにしている。

(朝比奈昭彦)

〔編集委員〕

石河 晃
戸倉 新樹
大山 学
阿部理一郎
玉木 毅
朝比奈昭彦

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第74巻 第7号)

2020年6月1日発行(毎月1回1日発行)

定価: 本体 2,800 円 + 税

(2020 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊、送料弊社負担)
冊子版 38,520 円 + 税
冊子 + 電子版/個人 43,520 円 + 税
電子版/個人 38,520 円 + 税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03) 3817-5715 (担当: 小松原・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinshifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2020, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- 〔JCOPY〕〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉
本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshifu/>
- 「臨床皮膚科」は株式会社医学書院の登録商標です。